



保存修復作業完了の仁王門（関連記事3頁・13頁参照）



東日本大震災犠牲者慰霊地藏尊像

二万体系奉安事業についてのご報告

別格本山高幡山金剛寺 貫主 川 澄 祐 勝

陶芸家渋谷太郎先生のご依頼を受け、先生が先の東日本大震災犠牲者慰霊の目的でグループの方々と造立された、二万体系の地藏尊像の受入先を検討していましたが、大震災発生後三年六ヶ月を経過した昨年秋に、漸やく仙台空港に近い観音寺（宮城県名取市）の北釜地藏堂に奉安されることが決定致しました。

その後、当山では受入先の宮城教区の方々と審議を重ねて勸募態勢を固め、昨年十一月二十一日の定例写経会の日から、当山檀信徒の方々及び関係寺院の方々にご協力をお願いしてりましたが、丁度満一年を経過した本年十一月二十一日現在、奉安申込の総数は一五四三三体に達しております。

その内訳は高幡山境内でのお申込が一二〇三体系、多摩教区・宮城教区その他の智山派各寺院を通じてのお申込が四二三二体系となっておりますので、当山職員は皆さまの奉安趣意書の和紙への書き替えや奉安者名簿作製等に追われています。又、浄書のすみました皆さま方の奉安趣意書の尊像への納入作業は、渋谷太郎先生の工房でボランティアの方々が分担してとり行っております。

一方尊像奉安の観音寺北釜地藏堂の建築工事も順調に進んでおり、来年二月初旬に完成の予定です。工事が終り次第、二万体系の地藏尊像を観音寺へお届けし、大震災発生丸五年の三月十一日に現地が多摩教区・宮城教区の有志の方々の御奉仕をいただき、入仏開眼大法要を奉修することが決定しております。

尚、去る九月一日発行の山報（九二号）に写真入りで掲載致しました北釜地藏尊のご本尊、今城國忠先生作のブロンズ製地藏菩薩立像（総高一八二cm・総重量一七〇kg 国立市佐藤収一氏・高幡山金剛寺奉納）は諸準備の都合上十一月二十六日に観音寺へお届け致しました。

以上、東日本大震災犠牲者慰霊二万体系地藏尊奉安事業の今後について畧記させていただきます。

末筆となりましたが皆さまのご協力に衷心より御礼申しあげます。

お不動さまの心——(九十一)—— 現代の世相から(51) 廣澤隆之

仏教には「色心不二」という基本的な考え方があります。「色」とは『般若心経』で「色即是空」と説かれる場合の「色」で、ここでは肉体を意味します。「心」とは認識したり考えたりする働きをもつもので、一般にいう精神と違って下さい。要するに肉体と精神は「不二」とあると仏教では考えます。不二とは「二つではない」という意味で、不可分であるということ。私たちが肉体と精神というように分けているのは、頭の中に「肉体」「精神」という単語を使って人間を見て、便宜的に二つに分けると考えやす

いからにすぎません。もちろん肉体と精神を別のものとする考え方もあります。その代表例がキリスト教でしょう。『旧約聖書』によれば神が人間を造り、そこに息を吹き込んだとされます。その息が後に聖霊と考えられるようになりました。この『旧約聖書』を基にするユダヤ教、キリスト教、イスラーム教は肉体と精神を分離する同じ人間観をもっています。この考え方は近代になって目覚まし

い科学の発展の中で確固とした考え方になりました。物質と精神をまったく切り離すようになったのです。しかし現代の科学では、物質と精神を無関係に切り離すことに対する疑問が各方面から出されています。ましてや肉体と精神が別々に存在するとは考えられなくなっています。

弘法大師は物質や精神の構成要素を六つに分け、それらが無限相互作用をしつつ、この世界に物質や生命体が形成されていることを主張しました。これが真言宗の基本的な教えとなっております。

それでは六つの要素が相互作用をする全体のエネルギーは何かというところ、それが大日如来であると考えます。すなわち物質や肉体、そして精神も、すべては大日如来のさまざまな働きの現れであるとされます。路傍に咲く花も、遠くに見える山や川も、そしてそれを眺めている私も、いやそれだけでなく宇宙の果てにある物質も、大日如来の働きの現れなのです。宇宙は壮大な活動をしています。そ

の全体はある種の生命体とさえ思えます。そのエネルギーを大日如来と考えているのです。真言宗でいう「色心不二」は大日如来の働きそのものなのです。このことに気づき、大日如来の働きに同調するように自分の心身を鍛練するのが修行の眼目になります。

しかし残念ながら、私たちは日常生活において、ついこの大事な教えを忘れてしまっています。そのために心の調和を失い、物質にと

らわれらる欲望に負けてしまっているのです。しかも、最近ほとみに肉体と精神のアンバランスが目立つようになりまし。これは科学と結びついて技術の目覚ましい発展と関係があるように思います。

かつて私たちは物と関わりと、実際に手に触れるか、あるいは道具で物を動かそうとしました。道具は私たちが手にしてありますから、肉体の延長としてありました。しかし技術が発展すると人間が直接に物と触れることなく、物を作ったり、動かしたりします。自動車工場の口



阿彌陀如来立像 江戸時代

ボットなどはその典型でしょう。そして経済が肥大化すればするほど、大量生産によって多くの物が生み出されます。それらを作り出す過程は、人間が肉体を酷使し、辛い労働に耐えて物を作り出した時代のそれとはまったく様相を異にします。例えば住宅を造るにしても、木材の調達などは重労働でした。また設計にしても、大工さんが板にいくつかの線を引き、それを参考に現場で棟梁が指導しながら

ういものです。人間がちよつとした気まぐれでコンピュータを操作すれば、別の仮想現実が生み出されます。コンピュータが仲立ちすることで、物と人間は密接な関係を失いました。その現実のなかで私たちの生活は行われています。

最近のニュースで、ドイツを代表する自動車会社がコンピュータのソフトを違法に組み込んだ自動車を売っていた事件が報道されました。また日本では有名な電気会社がコンピュータ上で不正に会計操作をする粉飾決算が問題になりました。また有名な住宅会社が販売したマンションの設計施工に偽装があることが事件となりました。コンピュータを使う嘘は、この巨大な消費社会では規模の大きな被害をもたらします。嘘をついて一人の人を騙しただけでも閻魔さまに舌を抜かれます。精神を見失った現代の嘘に閻魔さまほどのようなお仕置きをするのでしよう。お不動さまほどのような怒りの形相をもって愚かな人間を眺めているのでしよう。

建築されました。現在では建物の規模も大きくなり、手仕事ではできないほどの複雑な構造計算や設計がコンピュータを使って行われます。大都会の高層ビル群を眺めると、そこには膨大なコンピュータのデータの集積が形になっているという思いがします。ここでは建築の肉体労働と精神は完全に分離していません。精神はコンピュータを操作するのです。コンピュータの仮想現実が物を生み出す基本になっています。この仮想現実

.....
● 廣澤隆之先生のプロフィール
● 大正大学教授
● 浄福寺住職

お知らせ

重要文化財 仁王門保存修復工事完了のご報告

平成二十四年に実施された重要文化財不動堂の保存修復工事（大屋根の銅板葺替え及び棧唐戸等の修復工事）に続き、平成二十六年・二十七年年度の継続事業として文化庁・東京都の指導で実施された重要文化財仁王門保存修復工事は、本年九月末日を以って無魔完工の運びとなりました。

この工事については公益財団法人文化財建造物保存技術協会の事前調査により耐震補強工事の必要性が指摘されましたので、大屋根の銅板葺替工事と同時に厳密な耐震補強工事が実施されましたことをご報告申しあげ、併せて皆々さまのご支援・ご協力に心より御礼申しあげます。

尚 従来楼上に揚げてありました高幡山の扁額は総本山智積院第七世運敵和上の筆によるものですが傷みがひどくなりましたので文化財として修復保存することになっております。

現在仁王門に掲げてありますのは運敵僧正筆の扁額の複製で朝倉海玄師にご寄進していただきました。

日野市指定有形文化財

高幡山金剛寺典籍・聖教調査について

本年五月より茨城大学人文学部教授 伊藤聡先生を中心に後記の先生方によって、当山所蔵の日野市指定有形文化財高幡山金剛寺の典籍・聖教中、神道灌頂資料の調査が行われておりましたが、折角の機会でございますので調査範囲を下記の通りすべての典籍・聖教類に広げていただくことになりましたのでお知らせ致します。

高幡山金剛寺典籍・聖教調査計画

記

一、調査の概要

- ① 高幡山金剛寺所蔵の典籍・聖教全点について、書誌調査を行う。
- ② 調査情報を目録化する。
- ③ 今の保存状態をあらためる。
- ④ 調査研究の継続。

二、調査日程・メンバー

- ① 調査は年に四回程度。常時六人程度参加。
- ② コアメンバー 伊藤聡（茨城大学教授）・落合博志（国文学研究資料館教授）・中山一磨（大阪大学文学研究科招へい研究員）・大東敬明（國學院大學准教授）・鈴木英之（早稲田大学宗文化教育研究所招へい研究員）このほか複数人が参加する。
- ③ 実施は、毎回土曜・日曜に行う予定。

三、書誌調査

- ① 調査カード（独自に作成）に基づき、書名（外題・内題）形態・法量・丁数・奥書・識語情報・保存状態等についての調査を行う。
- ② 既存の『高幡山金剛寺典籍・聖教文書目録』の情報を土台として使用する。
- ③ カードに記載された諸情報は、目録化して最終的に冊子としてまとめる。
- ④ 配架番号は既存のものを使用するのを原則とする。

四、保存状態の改善

- ① ビニールひもで結わえられ、配架番号を書いた荷札を付している現状は、本の保存にとつて望ましいとはいえないので、調査の際に別のものに付け替える。
- ② その具体的方法は未定だが、短冊を本に挟み込む、あるいは紙の帯で本を巻いて番号を付す等が考えられる。その方針については、具体的調査を進める中で決定する。

五、研究成果の公表

- ① 調査によって得られた情報に基づき、所蔵資料全体あるいは、見出された善本あるいは重要資料について報告を行う。
- ② 当初の調査目的である、神道灌頂資料の総合調査についても今後も継続して行う。その結果は、西福寺等の調査資料と併せ、神道灌頂に関する資料集として公表したい。



大萬燈会の賑わい 11/22

高幡不動尊
フォトニュース



咲き揃った彼岸花 9/24



警視庁管内 横死・変死者20,584柱の慰霊法要
10/30 鑑識課有志参列



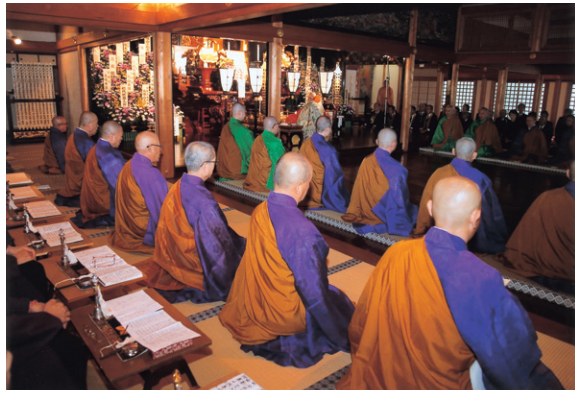
菊の審査風景 11/5



茶筌供養 11/13



楊州周延浮世絵展 平成28年2月14日まで



先代 秋山祐雅大僧正 27回忌法要 9/17



立正佼成会「平和の祈り」千体地藏堂 10/23



七五三祈願 11/3



菊まつりの賑わい 11/4



お花屋さんのアレンジメント教室 11/21・11/22



大人気の寺泉 憲コンサート (五重塔々院) 11/23



ブルーライトアップ落語会 11/9

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。

平成二十七年十月末日まで(敬称をすべて省略させていただきます)

仁王門修復

寄進者芳名

府中市 今 城 三重子
立川市 (株) 工 コ ス
日野市 森久保 一彦
紫陽花句会
府中市 大山 和男
立川市 三好 忠則
東大和市 四方田 健男
日野市 三宅 基治

境内整備緑化資金

寄進者芳名

彦根市 西澤 政男

彼岸花球根奉納者芳名

1000個 港区 威徳寺
150個 日野市 峰岸 立枝
100個 三鷹市 織田みつえ
100個 匿名

千体地蔵尊

奉安者芳名

50個 大田区 粕谷 雅清
武蔵村山市 井口 かし子
2体 日野市 伊東 晴雄
2体 日野市 伊東 美恵子
柏市 津田 彰
府中市 何 光偉

幟旗奉納者芳名

千代田区 吉川 壯哲
目黒区 小田垣 初
世田谷区 久野藤 一
新宿区 加瀬 宏和
練馬区 百瀬 和恵
西東京市 今井 大煌
府中市 萩原 あさ
多摩市 佐藤 比呂も
日野市 井上 雅弘
日野市 有泉 大尚
日野市 上原 慧子
日野市 大増家精肉店
八王子市 山本 茂史
八王子市 法代

大提灯奉納者芳名

新宿区 (寶友タホールディングス) 石川 良廣
西東京市 山田 青治
西東京市 山田 大樹
東大和市 (株)ベストランス 金子 方恵
立川市 滝瀬 高行
日野市 笹島整形外科クリニック 八木 貞子
日野市 八木 貞子
日野市 下田 孝治
昭島市 高幡不動ござれ市 アイランド建工(株)代表取締役 藤堂 清司
二基 八王子市 藤堂 清司

青梅市 谷重治
町田市 諏訪 芳男
町田市 山本 信貴
川崎市 松本 文彦
相模原市 松本 敏彦
相模原市 相模原市 山瀬 成子
北名古屋市 上川 節子
上川 節子



皇帝ダリア咲く 11/18 奉納 日野市 田代順彦

仁王門扁額

奉納者 多摩市 朝倉 海玄

紺紙金銀泥般若理趣經一卷

奉納者 日野市 奥住 南亭



仁王門扁額



紺紙金銀泥般若理趣經一卷 (写真巻頭)



不動明王坐像

不動明王坐像

奉納者 稲城市 栗田 恵子

「ベンチ」——二脚

奉納者 中央区 カメヤマ(株)東京支店

カメヤマ(株)東京支店

花塚供養(お花に感謝する法要)と

お花屋さんのアレンジメント教室

高幡不動花供養協賛会の皆さんによる第三十九回花塚供養が十一月二十三日盛大に挙行されました。当日は二時半から大護摩修行、三時から是一般の方も多勢参加して花塚供養が奉修され法要後はたくさんの方束が参詣者に配られました。

尚花塚供養に先立ち、二十一日・二十二日の両日十回に分けて花キューピット四六東京多摩支部主催の「お花屋さんのアレンジメント教室」が当山宝輪閣地階会場で開かれ、お子さんを中心に約三〇〇名の方々が参加され、花や葉の取合せ方などを楽しみました。

(P5フォトニュース参照)



500人余りの方が参加された花塚供養 11/23

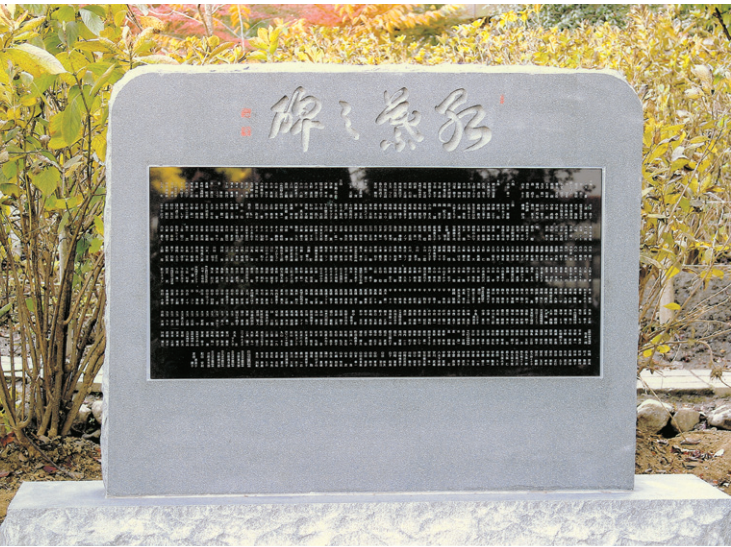
当山の記念碑・文学碑(4)

紅葉の碑

平成十七年十一月十九日建立

戦時中の国策にそって五百本余りの杉檜を植えた為に、たくさんのもみじが枯れて仕舞いましたので昭和の終り頃から杉檜を伐採して山を明るくし、もみじ山の復活を図っております。

碑は平成十七年に七百四十八名の方から、いろはもみじを中心に各種のもみじ一〇〇株余りをご寄進いただいた折の記念碑です。



現在の規模は江戸・明治時代の古木が約三〇〇株、樹齢三〇年前後のもみじが一〇〇〇余株で当山の紅葉が楽しめます。

山主の主な動静

- 9/4 まちおこし連絡協議会・9/8 ジェイコム取材・飛火野RC卓話・9/9 日野RC卓話・9/17 先代祐雅和上二十七日回忌法要・9/18 もみじ灯路実行委・9/23 彼岸会法要・26 ほどくぼ小僧オリーブニングセレモニー・9/28 秋季大祭大般若会・9/29 観光協会研修旅行(巾着田)・10/10 長光寺開山百年記念法要(横須賀)・11/馬場弘融氏叙勲祝賀会(京プラ八王子)・17 池田和年氏叙勲祝賀会(エルシー)・20 大應寺(埼玉第五)参拝団・21 多摩八十八ヶ所結願法要・22 CO2会議(市役所)・23 立正佼正会世界平和祈願法要・もみじ灯路実行委・24 仁王門保存修理完成記念法要・25 高蔵院先代回忌法要(導師)・26 大兵馬備展(東博)・29 アサコ取材・30 観光協会常任理事会・31 日野俳連大会・警視庁鑑識課慰霊法要・11/4 圓能寺(東京南部)参拝団・11/5 小峰一允猊下晋山式(本山)・11/6 観光協会正副理事長会・11/7 世界糖尿病学デーブルーライトアップ式典・11/8 宝泉院修復完了法要(導師)・11/9 あじさい句会吟行(多摩動物公園)・11/12 もみじ灯路実行委・11/13 日老連俳句大会・11/茶筌供養・真福寺(安房第四)参拝団・11/18 宗機顧問会(本山)・11/19 東福寺(東京南都)参拝団・日野PC五周年記念式典・22 萬燈会・もみじ灯路・25 正楽院年回忌法要(導師)

年末・正月・初不動・節分のご案内

◇十二月

○11日(金) 煤払い(午前8時)

堂塔や仏さまの一年の煤を山内僧侶達が払います。

○13日(日) フリーマーケット

○15日(火) お焚き上げ(午前9時)

○20日(日) ござれ市(がらくた市)

○21日(月) 月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)

○22日(火) 冬至星まつり(午後5時・於不動堂)

星曼荼羅に来年の厄除・開運を祈る行事です。

祈願終了後、冬至うどんの接待があります。

○24日(木) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

○28日(月) 納めの不動尊・歳の市

お焚き上げ(午前6時・9時)

古い護摩札・お守り・だるま等を納め、一年の無事

を感謝し、来年の安全を祈ります。

○31日(木) 大晦日・除夜の鐘供養

先着一〇八組の方に無料で撞いていただきます。

◇一月

○元旦・2日・3日

元朝祈願大護摩修行

元旦は午前0時、2日・3日は午前6時から大護摩

修行。尚2月11日までの護摩修行は特別の時間帯に

なっておりますのでご注意ください。

自動車の交通安全祈願

元旦は午前0時から午後7時まで、

2日・3日は午前6時から午後6時まで。

○元旦〜7日 日野七福神めぐり(朱印受付)

○10日(日) フリーマーケット

○15日(金) 厄除牛王宝印々可(於不動堂)

弘法大師の御作と伝わる秘印のお加持が受けられま

す。息災延命・頭痛除けの靈験が知られています。

お焚き上げ(午前6時・9時)

日野七福神めぐりのご案内

新春恒例となりました日野七福神めぐりを左記の通り実施致しますので皆様方お誘い合わせてご参詣下さい。

尚、ご朱印につきましては『日野七福神めぐり色紙』をおすすめ致します。

記

一、実施期間 平成二十八年一月一日〜七日

一、ご朱印受付時間 午前九時〜午後四時

一、七福神色紙 一枚 三〇〇円也(各寺院にあります)

一、ご朱印料 一印 三〇〇円也

※実施期間・時間にはくれぐれもご注意ください。

○布袋尊 宗印寺(平山)

京王線平山城址公園駅より徒歩五分

○大黒天 善生寺(豊田)

京王線南平駅より徒歩五分

○寿老尊 延命寺(川辺堀之内)

京王線南平駅より徒歩二十分

○弁財天 高幡不動尊(高幡)

京王線・多摩都市モノレール

高幡不動駅より徒歩三〜五分

○毘沙門天 安養寺(万願寺)

多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○福祿寿 石田寺(石田)

多摩都市モノレール万願寺駅より徒歩五分

○恵比寿天 真照寺(落川)

京王線百草園駅より徒歩三分



◎ほのほうちわ授与

○厄除・交通安全のほのほうちわは元旦から節分までお頒けいたします。

一体 五〇〇円也



◎元旦護摩のお受け

取り場所について

十二月三十一日までにお申込みいただきました元旦護摩はすべて元旦の一番護摩で修行致します。お札のお渡しは午前二時頃からです。

一〜三日 客殿二階洋間

四日以降 宝輪閣地階

になりますのでご注意ください。

.....

- 17日(日) ござれ市(がらくた市)
- 21日(木) 初大師・月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)
- 24日(日) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)
- 26日(火) 文化財防火演習(午前9時)
- 28日(木) 初不動大祭

法話 泉蔵院 住職 鈴木公道先生
稚児行列(おねり)(午後2時)
だるま市 関東各地のだるま屋さんの威勢の良い掛け声が

飛び交い、十万人の人出で賑わいます。

- 31日(日) 豆煎り式(午前10時)
幼稚園児や参詣の方々が節分の福豆を煎ります。

◇二月

- 3日(水) 節分豆撒式・だるま市

豆撒式は午前10時から5回。合計約一、〇〇〇人の年男が招福を祈り豆を撒きます。芸能人・タレント多数参加。尚、どなたでも申込みにより年男として参加できます。又節分会員になっていただき、お札、お供物を受けることもできます。

- 14日(日) フリーマーケット

- 15日(月) 涅槃会(午後1時・於大日堂)

お釈迦様が涅槃に入られた日。お釈迦様を追慕し仏恩に感謝する法要を行います。

法話 長福寺 住職 飯沢 隆秀先生

演題「感謝のこころ」

お焚き上げ(午前6時・9時)

- 21日(日) 月例写経会(午後1時30分 山主法話・写経)

ござれ市(がらくた市)

- 24日(水) 千体地藏尊月例法要(午後2時法要 法話 山内僧侶)

- 28日(日) 月例祭(縁日)

豆撒式年男のご案内

◇御本尊不動明王の御宝前に於て攘災招福立春大吉の大護摩供を奉修し併せて盛大な豆撒式を執り行います。年男としてご参列いただきたくご案内申し上げます。

一、日時 二月三日(水)

- 第一回 午前10時
 - 第二回 午前11時
 - 第三回 午後一時
 - 第四回 午後三時
 - 第五回 午後四時
- 一、式場 不動堂及び
宝輪閣二階

一、冥加料 金三万円也

※袴は当山でお貸し致します。尚 豆撒終了後の祝宴会場は本坊三階大広間でございます。



写真コンクール 四季の部 銅賞
「豆撒き佳境」 横浜市 石川忠男

節分会々員のおすすめ

◇節分当日は早朝から会員の皆様の七難即滅・七福即生の守護摩をご修行致しますので、奮ってご参加下さい。

一、会員には、特別会員(冥加料 一万円) があります。

一、当山事務局にて節分願主名簿にご記入し、引替証をお受け取り下さい。

一、立春大吉の護摩札と福豆、供物等をお授け致します。

(参加申込み 二月三日 午後四時まで)

◎お護摩札郵送について

お護摩札郵送を希望される方は郵送用伝票がございますので所定事項を記入の上係までお申し付け下さい。

◎三ヶ日参詣駐車場について

今年も左記の方々のご厚意により、三ヶ日の駐車場が確保できましたのでご利用下さい。

※臨時駐車場提供の方々は多摩コース・東京南農協・さわやか信用金庫・食品のおた・日野市役所等の皆様でございます。尚、食品のおおたは二日まで。

◎初不動大祭(二月二十八日) 稚児のおすすめ

お子様がみ仏にお稚児として奉仕いたしますと身体安全・無病息災のご利益が得られると伝えられています。

- 適齢は三歳〜七歳位
- 冥加料 七千円

詳細は高幡山事務局まで
☎〇四二五九一・〇〇三二(代)

第四十五回(十月二十八日~十一月十七日) 高幡不動尊菊まつり

八王子愛菊会

和田 益男

菊作りは毎年自然との戦いですが、小指ぐらいの幹から三十センチ以上の大輪が咲いた時には、他の花では味わうことが出来ない喜びがあります。

しかし、今年は私が経験したことのない夏の猛暑が続き後半には長雨による日照不足等で大変な年で有りましたが三多摩地域の菊愛好者の皆様の努力により第四十五回高幡不動尊菊まつりが盛大に開催され参拝の方々に喜ばれました。

- 上位入賞者 (敬称略)
- 内閣総理大臣賞
盆養・ダルマ・厚盛・国華越山
国分寺 萩生田 稔
 - 文部科学大臣賞
盆養・細管・天女の名所
国分寺 萩生田 稔
 - 農林水産大臣賞
切花・新花厚盛・彩胡古都
国分寺 峯岸 忠
 - 厚生労働大臣賞
切花・厚盛・彩胡満悦
府中市 朝倉 一孝
 - 環境大臣賞
競技花盆養・管物・彩胡花苗
国分寺 萩生田 稔
 - 東京都知事賞
盆養・ジャンボ補助・国華金山
日野 志村 進一
 - 日野市長賞
盆養・厚物・彩胡満寿
国分寺 峯岸 忠



内閣総理大臣賞 萩生田稔



日野市長賞 西野正人



東京都知事賞 志村進一

- 切花・新花管物・彩胡王姫
日野 西野 正人
- 八王子市長賞
盆養・補助厚物・国華越山
国分寺 萩生田 稔
- 立川市長賞
盆養・盆栽石付・野知の寿
国分寺 須崎 志郎
- 府中市市長賞
盆養・間管・清見の霞
国分寺 西中 国人
- 昭島市長賞
切花・細管・聖光の勇
八王子 和田 益男
- 小金井市長賞
切花・間管・彩胡夢美
日野 西野圭永子
- 小平市長賞
切花・太管・瀬戸流溪
東大和 若杉 宏行
- 国分寺市長賞
盆養・厚走・国華主砲
国分寺 萩生田 稔
- 東大和市長賞
競技花切花・厚物・彩胡大陸
東大和 若杉 むつ
- 武蔵村山市市長賞
切花・厚盛・新太平の銀峰
東大和 田中 誠
- 多摩市長賞
盆養・ダルマ・管物・泉郷富水
八王子 和田 益男
- 町田市市長賞
切花・新花厚物・彩胡古都
東大和 田中 誠
- 日野市議会議長賞
盆養・三色花壇・香菊・越山・金山
国分寺 峯岸 忠
- 全菊連会長賞
切花・細管・聖光の勇
国分寺 峯岸 忠
- 高幡不動尊賞
競技花盆養・厚物・国華の孫
国分寺 萩生田 稔
- 大会会長賞
切花・一文字・玉光院
東大和 田中 誠
- 審査委員長賞
盆養・太管・泉郷情熱
昭島 小川 二郎
- 理事賞
盆養・盆栽地植・辻の柳
町田 小山 節義
- 切花・間管・彩胡優美
多摩 高斉 滋
- 日野市商工会会長賞
切花・太管・泉郷情熱
国分寺 田口 文夫
- 読売新聞社賞
切花・キング管物・彩胡有明
東大和 田中 誠
- 京王電鉄賞
切花・厚走・国華由季
東大和 若杉 むつ
- コニカミノルタ賞
盆養・懸崖・山清の宝
青羽 池嶋 光雄
- 東京南農業協同組合賞
切花・一文字・玉光院
日野 西野圭永子
- 日野自動車賞
切花・キング厚物・国華理想
東大和 田中 誠
- 富士電機株賞
盆養・補助管物・彩胡優美
立川 橘 勇
- 富士旅館賞
競技花切花・管物・玉穂の清流
立川 阿部 良子

諸行事に参加して

(敬称略)



秋季大祭記念法話
原 豊壽先生

五重塔の階段から新しい渋く金色に輝く仁王門を発見しました。他に余り見えない屋根の色に感動いたしました。常に新しい発見と感動のある高幡不動尊、見る者を本当にゆったりとした幸せを感じさせていただけます。ありがとうございます。

教化口説布教研修会 (9/28)

宇都宮市 岩田 憲永

秋季大祭記念法話 (9/28)
「不動明王と大般若会について」
福傳寺ご住職

原 豊壽先生

立川市 萩原 孝子
初めて法話を聞かせていただきました。我々毎日の事がいかに何も考えないで、かまわず一日一日を無駄に過してしまっているのか。

これからは感謝の心を持って、一日一日考えて生活をしていきます。

お花講総登壇 (9/28)

葛飾区 清水 浩子

原先生の講話を大変興味深くうかがわせて頂きました。又、いづれかの時に続き等を聞かせて頂けたらと思います。



先生方集まったから全国
(口説布教研修会)

本日はお不動様のご縁日にあたり口説布教の会場と機会を頂き感謝致します。大衆の前、しかも生きた信仰の場での法話は緊張感を持って行う事が出来ました。ご信徒様の真剣な眼差しにお不動様の信仰の深さを感じました。お不動様のすばらしさを少しでもお伝え出来ていれば幸いです。本日は有り難うございました。



多摩八十八ヶ所第16番
観音寺ご住職 高木禎信先生

江別市 飯嶋 照亮
御縁日の法話の貴重な経験をさせていただき感謝いたします。

山内の緑の多さ、来山される人々の多さに驚きました。ご山主様の「一年中楽しめるお寺」というお考えに大変感銘いたし、自坊での参考にさせて頂きます。

多摩八十八ヶ所結願 (10/21・10/25)

八王子市 佐藤さかえ

今回初めて参加させて頂きました。とても良い雰囲気の中で色々教えてもらいながらお詣りすることが出来て幸せでした。お友達も出来、ぜひ次回又参加させて頂くつもりです。ありがとうございます。

多摩市 中村 奈美
昨年急に母を亡くし気持ちを整理したいと思っていたと



大師堂にて御礼のお勤め
(多摩八十八ヶ所結願)

ころ、この会のことを観音寺高木住職より聞き参加させて頂きました。回を重ねていく度に少しずつ心も落ち着き、もうすぐ一周忌を迎えます。とてもよい供養の機会を頂いたことを感謝しています。また参加したいと思えます。ありがとうございます。

多摩市 高木 絵美

十一年前に巡拝させて頂き今回は縁あって二度目の参加となりました。十一年前のお参り時に授かった子も今は十才となり、これからもすくすくと育ってほしい、また子供達が安全に暮らせる街になってほしいとの思いでお参りさせて頂きました。たくさんの素晴らしい皆様と出逢えて楽しい巡拝となりました。有難うございました。

多摩八十八ヶ所
巡拝の募集

当山では毎年四月から十月にかけて多摩八十八ヶ所巡拝を左記の通り実施しております。東京多摩地方、弘法大師ゆかりの霊場を巡りお大師様と出合うお遍路の旅に出かけてはいかがでしょうか。

初めての方でも先達のお坊さんと共に楽しく巡拝できますのでご知友誘い合せてご参加下さい。

記

一、巡拝 四月〜十月

毎月第一週・ご希望の各曜日(日・火・木)

五月は第二週

一、会費 四九、六〇〇円

(納経料・バス代・保険料等を含む)

分割納入も可

一、昼食 各自持参

※詳しくは高幡山事務局内
龍華会まで

☎〇四二二五九一〇〇三二

まんどうえ 萬燈会・もみじ灯路

第二十回高幡不動尊萬燈会・第十回たかはたもみじ灯路が十一月二十二日・二十三日の両日盛大に開催されました。ことしの紅葉は暖冬の為まだ三四分の状態でしたが、二十二日は好天に恵まれ、今までにない程の人数、二十三日は夕刻から小雨となりやや参詣が少なめでしたが二日間で四万人以上の入出と推定されています。

両日とも塔院大ホールは満員で、記念法話・ご詠歌奉詠・萬燈会大法要・記念コンサート・五重塔初重で物故者慰靈法要が、又門前町でも今年から夢明り三〇〇個を加えるなど合計二八〇〇個の燭が点されて町全体が素晴らしい盛り上がりを見せました。



大萬燈会始まる 手前が夢あかり 11/22



木遣り練行列 江戸消防第九区の皆さん 60名 11/23



百味供附萬燈会大法要 11/22



物故者慰靈經木塔婆供養 11/22



参道のもみじ灯路 11/23

山内消息

自衛消防活動審査会

九月十一日、万願寺中央公園グラウンドにて自衛消防活動審査会が行われました。

前日までの台風で天候が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ無事に審査会を終えることが出来ました。この訓練活動を生かし皆様の安全を守るようこれからも災害等に対する認識を強めていきます。

(丸山翔記)

先代二十七回忌法要

当山先代秋山祐雅大僧正の二十七回忌法要が、九月十七日、真言宗智山派前管長寺田



大導師をお勤めいただいた寺田信秀猥下

智山専修学院生来山 九月二十六日、総本山智積院より床井生徒監・齋藤副生徒監のご引率のもと智山専修学院生二十一名が来山されました。 大護摩修行に参列し当山貫主より激励を受け、総本堂大日堂・宝物殿奥殿参拝の後昼



自衛消防隊 丸山・清水・齋藤隊員

信秀猥下を大導師にお迎えし執り行われました。 当日は大本山高尾山葉王院

ご貫首大山隆玄大僧正をはじめ、多摩教区、法類、縁故の寺院及び親族の皆様約二〇〇名の方々がおみえになり、先師に報恩感謝の厚志を捧げました。

(鳥記)

食、三日間に渡る各山参拝の日程を終え京都へと帰山されました。

(杉田周記)

秋季大祭大般若会

九月二十八日、お花講の皆様総登の中、大般若会が勤修されました。

法要に先立ち福傳寺ご住職原豊壽先生による「不動明王と大般若会について」と題したご法話をいただき、その後

不動堂にて六〇〇巻の大般若経の転読がなされ、世界平和国家安穩・諸願成就を声高らかに祈願し、お不動様に捧げられました。

(手塚記)

日野市観光協会研修旅行 今年の研修旅行は「関東好



京都総本山から 智山専修学院生の皆様



無病息災の風を受けて 大般若会

きな道の駅五年連続一位」の川場田園プラザ・天然記念物「吹割の滝」・彼岸花の名所「巾着田」に貫主と二名で参加しました。

巾着田の彼岸花は東京ドームより広い五・五ヘクタールに約五百万本密集して咲くそうです。当日は見頃を過ぎてしまいましたが、満開を想像しただけで満足する程のスケールでした。彼岸花の繁殖を毎年観察した記録があり、三十年に渡り観察した結果、一個の球根から九二六個に増えたそうです。高幡山の彼岸花も年々増えるのが楽しみです。

(齋藤記)

仁王門保存修理完成法要

十月二十四日、重要文化財金剛寺仁王門保存修理完成記念法要が貫主大導師のもと勤修されました。

当山総代世話人・ご招待の皆様方参列の中、先ず仁王門前にて法楽・渡り初め、続いて不動堂で完成記念の大護摩供が奉修されました。

法要後客殿にて記念式典、設計監理の(公財)文化財建造物保存技術協会様・施工の清水建設(株)様へ感謝状贈呈、設計監理担当の菊岡様より経過報告と貫主挨拶等があり祝宴も盛会となりました。

(直井記)



仁王門修理完成法要

高幡俳壇

祐勝選

天 吹き抜けの梁の太さよ土間涼し 八王子市 清水 和美
(評) 土間涼しの下五が句を引き締めています。

地 生も死も阿吽の刻よ星流る 八王子市 夏目 瑠
(評) 人生八十余年時代といえど正に阿吽の一刻。

人 夏草やここにも防空壕の跡 八王子市 鈴木 綾子
(評) 戦後七十年高幡山にも防空壕がいくつも残る。

佳作 いわし雲はるかに拝む初瀬の空 日野市 小川 周雄
鯛雲作務衣の藍の殊に濃し 杉並区 北原登美子

野辺の花両手いっばい墓参り 小平市 窪田 恵子
月今宵古刹の艶艶めかす 多摩市 橋本 絢

去り難く花野の風の中に居り 東京都 森岡 道生
電線に五線符のごと秋燕 日野市 益本 恒夫

久しぶり妻と腕組む月今宵 日野市 斉藤 勝実
兜太書くアピール標語夜の秋 練馬区 大石 良雄

大虹や災害報道立て続き 日野市 北村 宗子
ふるさとの友にぱったり墓参り 八王子市 久保田英夫

大塔の空ひろびろと鳥渡る 八王子市 大串 若竹

選者吟 燭揺らぐ霧の墓所の地蔵尊

なにげなくつかっている仏教のことば—えこ (依怙)

依怙最負(えこひいき)とい 世音淨聖は、苦惱と死厄と
えば、公平でなく、一方にか に於て、能く為に依怙と作れ
たよつて特別に目をかけるこ り。一切の功德を具して、慈
とをいいます。依怙とは「依 眼をもつて衆生を視す」と説
りて怙(たむ)ことで、「頼るもの」 かれていきます。すなわち、
「よりどころ」の意味で、仏典 「観音菩薩は、私たちの苦惱
にもしばしば現れることばです。 や死に際して、よりどころと
『観音経』の一節には「観 なられるお方です。優れたお

高幡俳壇 作品募集

応募規定

一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)

一、選者は当山 川澄貫主

一、秀逸三句に記念品贈呈

一、投稿先

〒一九一〇〇三一

東京都日野市高幡七三三

高幡不動尊・山報係宛

〇ご投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。

お不動さま教えて?

ご質問 先日、お不動さまの境内にある大師堂と聖天堂に参拝した折、その前にあった「第二次大戦物故万霊供養」の為の大きな石塔にも手を合



五輪塔

薬師如来が手に持つ薬壺の形となつて現れていきます。同様に世界の根本仏である大日如来にもお誓いの形があり、それが

それでは、どうしてあのよう な形をしているのでしょうか。五輪塔の形は上から順に、宝形は空大、半月形は風大、三角形は火大、円形は水大、方形は地大を表しています。この五輪の形は存在すべての基本となる形を意味していま

から「大」といい、また五大という五つの徳を輪田具足(完全に具えている)としていることから「五輪」ともいいます。また、五輪塔は大日如来のお誓いの形とされています。すべての仏さまは、それぞれのお誓いを持っています。たとえば、薬師如来は病や怪我に苦しむすべての衆生のために、必ず病や怪我から衆生を治癒させるとのお誓いを立てられており、そのお誓いが、

満(行き渡って)していること

皆様からのお便り

職場体験のお礼

日野市立日野第一中学校

二年一組 班长 吉原

今城 小沼 木村 武田

さて、先日の職場体験活動

では、お忙しい中、

大変お世話になりました。

特に、日野市の

歴史について教えて

いただいたことは

強く印象に残っ

ています。土方歳

三さんのことや高

幡のお不動さまに

ついて、よく学ぶ

ことができました。

また、食事の作

法についても学ぶ

ことができました。

あらためて食べ物

のありがた

さについて考え直

すことができました。

このように今回の

職場体験

活動ではお寺の

仕事を大変さ

を学ぶことができ



写真コンクール 四季の部 銅賞 設楽誠一
「節分会、福豆の御縁」日野市

した。これからもこの仕事を
知ったうえでお寺に関わって
いきたいと思えます。本当に
ありがとうございました。

敬具

九月十八日

高幡山金剛寺 御中

彼岸花の想い出

日野市 鎌田 勝正

九月二十三日、朝日新聞に

お不動様に八万株の彼岸花が

見頃と出ていました。昭和二

十年、今から七十年前、奈良

県五條市に疎開しました。吉

野川の土手に真赤な彼岸花が

群生していました。

軍の命令で彼岸花の球根か

ら糊を造り、風船爆弾を張り

合せるとのことで、私達小学

生も目の丸鉢巻で泥だらけに

なって球根掘りをしました。

今から考えるとすごい事

でした。食糧難のあの時代、楽

しい少年時代の想い出です。

多摩市 岸根理保子

残暑お見舞い申し上げます。

実は私は多摩に三十五年住

んでおり、折りに触れ特に末

娘の受験の時から毎月お参

りさせていただいています。

一つ気になる事があります。

を取りました。先日、手水舎

に行きいつも通り手を清めよ

うとしましたら、柄杓に苔が

ついていて、ちよつとためら

い、その日は口を清めるのは

辞めて帰って来ました。どう

ぞご検討下さいますようお願い

申し上げます。

速新しいものに交換しました。

これからも皆様の貴重なご

意見をお寄せ下さい。

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時

午後四時半までにお申込下

さい。

○ご祈願料 金三千円也

御護摩修行

○平日 八時・十時・

十一時半・一時・三時

○土曜・日曜・祝日

八時・十時・十一時半・

一時・二時半・四時

○但し一日、十五日の午前中

五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日)

五時・九時・十時・十一時・

十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料 金参千円也

金五千円也

金壹万円也

(大護摩)金参万円以上

ご縁日 毎月二十八日

境内に市が立ち参道は歩行

者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市)

毎月第二日曜日(雨天中止)

ござれ市(がらくた市)

毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別格本山

高幡山金剛寺

電話 (042)591-0032(代)

FAX (042)593-3038

発行人 杉田 純一

編集人

奥殿拝観(月曜休館)

午前九時～午後四時

拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襖絵拝観

午前九時～午後四時

参拝料 二〇〇円 (月曜休館)

尚法要中は拝観一時休止にな

編集室だより

多くの人々で賑わった菊まつりも終り、暖冬のせいかもしれ遅れておりました境内の紅葉は今が真盛り、夜間照明に映えています。フランスでは大変な事件が起き世界を震撼させています。日本も対岸の火事ではないような感じがします。今回は秋の行事のご報告とお正月・節分に向けてのご案内が中心です。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別格本山

高幡山金剛寺

電話 (042)591-0032(代)

FAX (042)593-3038

発行人 杉田 純一

編集人

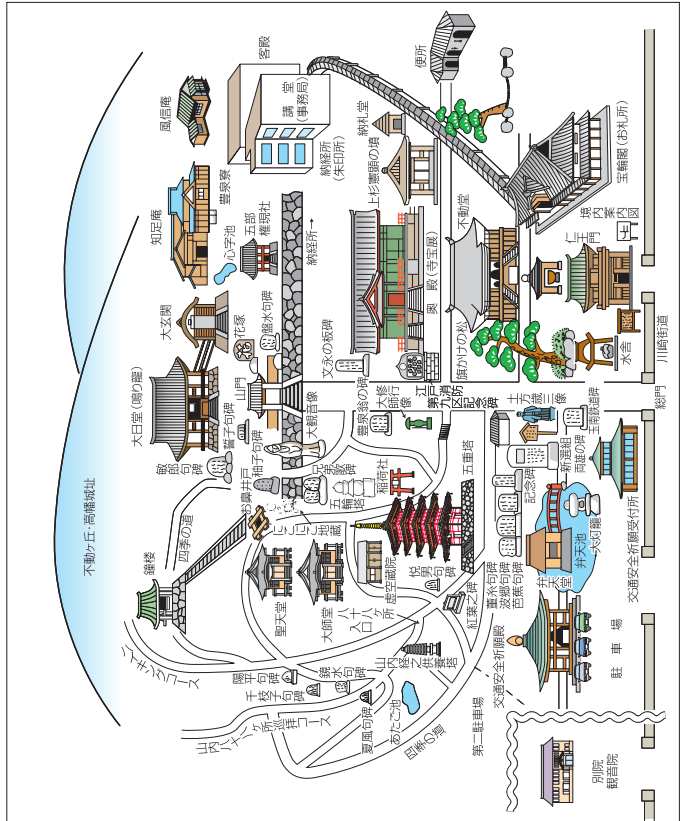
初詣境内御案内図

(諸堂・お守授与所・記念碑・休憩所)

- 不動堂……毎日護摩修行・丈六不動三尊参拝 (どなたでも自由に参加頂けます)
- 奥 殿……寺宝展会場 (指定文化財多数展示) 重文不動三尊は奥殿正面から自由に参拝して頂けます

- 大日堂……鳴り龍・八福神櫻絵拝観 位牌堂 (歳三位牌等多数) 参拝
- 五重塔……無料休憩所・釈迦三尊像参拝 (大ホール) 干体地藏堂参拝

正月参拝の方は京王線・多摩モノレール・バスをご利用下さい。
高幡不動駅下車、徒歩3～5分境内に入ります。



- ① 宝輪受付所 (地階・護摩札お渡し所)
- ② 交通安全祈願受付所
- ③ お守り・ほのほうちわ
- ④ おみくじ・新選組グッズ等
- ⑤ 五重塔 (無料休憩所・干体地藏堂)
- ⑥ 奥殿拝観受付所 (杉・水子供養等)
- ⑦ 納札務 (総受付・御朱印所)
- ⑧ 不動堂 (予約元旦護摩お渡し所)
- ⑨ 大日堂 (予約元旦護摩お渡し所)
- ⑩ 大日堂 (予約元旦護摩お渡し所)
- ⑪ 大日堂 (予約元旦護摩お渡し所)

お守り・ほのほうちわ授与所
おみくじ
トイレ

川崎街道

至多摩市

至八王子市